

7) 今年度のCPCを5月から10月にかけて計5回開催した。

開催回	開催日	担当科	臨床診断名
第767回	5月24日(月)	消化器・肝臓内科	アルコール性急性肝不全 HCC疑い、肝梗塞疑い
第768回	6月21日(月)	皮膚科	背部悪性黒色腫
第769回	7月12日(月)	脳神経内科	筋萎縮性側索硬化症
第770回	9月13日(月)	外科	呼吸不全
第771回	10月11日(月)	リウマチ・膠原病内科	皮膚筋炎 急性呼吸促迫症候群

## 2. 専門修得コース(レジデント)

- 2021年度は、レジデント138名〔本学初期臨床研修修了者67名、他施設初期臨床研修修了者71名(うち本学卒26名)〕を採用し、各科にて専門修得コースの研修を開始した。
- 2021年度中に専門習得コースを修了した者は129名(リサーチレジデント1名含む)であった。そのうち、休職(産休・育休)等の理由により、年度途中で修了認定されたものは9名であった。
- 専門修得コースの修了要件になっている「レジデントFD」を2回開催した(6月26日、11月27日)。  
やむを得ず受講できなかった医師には、別途補講を実施した。
- 本学を卒業した1年目の臨床研修医を対象とした「親睦・情報交換会」は、COVID-19感染が収束しないため、開催を見合わせた。(2019年度開催、2020年度中止)
- COVID-19感染拡大のため、2020年度は病院見学の受入れを一時ストップしていたが、2021年度は感染対策をしっかり行ったうえで、一部を除き受入れを再開した。
- 2022年度レジデント(専攻医)の採用試験は、2021年10月30日(土)、11月15日(月)に実施した。感染対策の観点から、小論文はWEBを活用して事前に実施した。また、面接に関しても遠方からの応募者はオンライン(Zoom)で対応した。
- 平成29年度より実施している「レジデント期間中の診療部長評価」を、2021年度も継続実施した。評価結果は、レジデント修了後の正規採用時の判断資料として用いている。評価の低いレジデントがいる診療部には、病院長と診療部長で面接を行い採用の可否を判断した。評価項目は、おもに人間性や診療態度を重点としている。

## 9) 生涯学習センター

- 登録者数：2021年3月現在161名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 利用者数：2021年度は316名である。
- 月例セミナーが下記のとおり開催された。
  - 第257回2021年4月10日(土)

乳腺・甲状腺疾患の診断と治療 田部井 功(乳腺・内分泌外科)  
救急室で亡くなった症例を通して内分泌疾患を考える 山城 健二(糖尿病・代謝・内分泌内科)
  - 第258回2021年6月12日(土)

睡眠薬との上手な付き合い方 山寺 亘(精神神経科)  
三叉神経痛 渡邊健太郎(脳神経外科)

③ 第259回2021年11月13日（土）

バイオフィルムの基礎研究と応用展開 杉本 真也(細菌学講座)  
消化器内視鏡領域におけるA I技術の活用 榊 俊介(内視鏡部)

4) 第41回慈恵医大夏季セミナー 東京慈恵会医科大学附属病院医療連携フォーラム  
2021年9月16日（木）19：00～20：00 オンライン開催 参加者349名

1. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）－これまでとこれから－  
川崎市健康安全研究所 所長 岡部 信彦
2. 新型コロナウイルスワクチン接種～当院の取り組み～  
－とにかく早く 如何に多くの方へ－  
東京慈恵会医科大学附属病院 新型コロナウイルスワクチン接種WG リーダー  
石川 智久（衛生委員会 委員長）
3. コロナ後の医療連携～現状と今後～  
東京慈恵会医科大学附属病院 患者支援・医療連携センター 副センター長  
藤井 英紀（整形外科）